



先日、数年ぶりに地元の携帯ショップに行って来ました。

三密防止ということで、事前予約が必須でしたので、数日前に予約を済ませておりました。おかげで当日は、待たされることもなくスムーズに受付されました。その後、直ぐに用件について話を進めるのかと思っていたら、まずはアンケートの記入を依頼され、回答用紙に記入し手持無沙汰に待っていると、ようやく私の番となりました。あまり時間をかけたくなかったので、ズバリ用件を切り出そうとしましたが、担当の方は、あまり関係のない定型的な営業トークから始まります。ついつい待ちきれず、こちらから用件を切り出すと、何だか少し物足りない様子でした。私も日々多くのお客様と接している営業マンですので、接客業の方の言葉遣いや接客対応などは気になる方です。

今回は、「料金設定の見直し」「機種変更」が目的でした。現在の携帯に不具合があったという訳ではありませんでしたが、コロナ禍でのささやかな気分転換を兼ねてということもあります。

現在、携帯電話が安くなったとのニュースをよく聞きますが、今回の担当者に携帯料金を確認すると、なんと！今までの半分になるということです。

年換算にすれば、大きな節約になり、本当に助かります。

この機会に皆さんも携帯電話の見直しを検討されてみてはいかがでしょうか？

売買営業2課 佐藤 一浩



ひとくちメモ

「十三夜」

9月には良く知られている『十五夜』があり、その約1か月後に訪れるのが『十三夜』。十五夜は中国から伝わったものに対して、十三夜は日本で生まれた風習。あまりすっきりしない夜空が多い十五夜の時よりも、十三夜はすっきりと晴れることが多いようです。

また、十五夜のお月見はしたけど、十三夜のお月見をしないと片見月と言って縁起が悪いということもあるようなので、風流を楽しむイベントとして、2か月続けてお月見をしてみたいかがでしょうか。

3年連続
県内売上高

No.1

株式会社
いわき土地建物
ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719
Free Call

ひとくちメモ

◇令和3年基準地価公表◇

国土交通省は9月21日、7月1日時点の基準地価を公表し、長引く新型コロナウイルスが影響し、全国平均は2年連続下落となりました。

県でも昨年に続き、新型コロナウイルスの感染拡大と2019年の台風19号による浸水被害を受けた地域の下落率が大きく、2年連続の下落となりました。住宅地では、いわき市平中平窪西高砂が全国の住宅地の下落率3位(県内1位)、いわき市平下平窪三丁目が全国の住宅地の下落率4位

(県内2位)に入りました。いずれも、東日本台風の影響が大きいと思われる。

また、県の基準地点の1㎡当たりの平均価格は住宅地で23,400円、商業地で45,600円。いわき市の平均変動率は住宅地0.4%減で2年連続減、商業地0.9%増で9年連続増となりました。1㎡当たりの最高価格は、住宅地が平字作町三丁目1-16の1㎡当たり80,000円、商業地では平字小太郎町2-6の1㎡当たり101,000円となりました。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で
空家や空室、空地の管理を承っております。

固定資産税 \pm αで古家の借り上げも可能です。

是非、弊社にご相談ください。

(株)いわき土地建物 売買部

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(1)第001382号 鈴木

フリーコールで No.1の不動産屋に みんな行く
0800-123-3719
Free Call

資金計画 自己資金 住宅ローン 税金 建物状況調査 引越し

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！



『住まい探しのお悩み解決BOOK』

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中

フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719
Free Call